



小学校女子バレーボール

中央小学校が2度目の優勝

第21回町内小学校女子バレーボール大会は、7月12日午前9時から鷹巣体育館に鷹巣、東、西、南、中央、綴子の6校が参加して行われました。

試合は、予選リーグのあと、上位4校で決勝トーナメントを行いました。中央小が決勝で昨年度優勝の鷹巣小を取り、2年ぶり2度目の優勝。3位は東小と綴子小でした。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

6月30日現在	(前月比)
総人口 25,499人	(3人減)
男 12,498人	(増減なし)
女 13,001人	(3人減)
世帯数 7,109世帯	(1世帯増)

七日市バイパス

本年中には開通へ

七日市農協～妹尾館間



昨年の六月から急ピッチで工事をすすめている町道七日市・松沢線七日市バイパス（七日市農協前から妹尾館間）は、工事も順調にすすみ、予定どおり年内には竣工、開通する見込みとなりました。

町道七日市、松沢線七日市バイパス工事は、県が町の代行事業として実施しているもので、区間は七日市農協前から妹尾館部落手前までの一千六百六十メートル。

この区間の現在の道路は、幅員がせまいうえにカーブが連続しているため、交通事故対策の面からもバイパスの開通が望まれていたものです。

工事中のバイパスは、旧森林軌道に沿って、七日市農協から妹尾館部落までほぼ直線に結ばれ、有効幅員が五・五メートル、距離も一千六百六十メートル、現在の約半分に短縮されています。

工事は、現在十二月上旬の完成

をメドに急ピッチですすめられ、十二月中旬にも開通させたいとしていることから、この冬からの通行はグリーンとらしくになります。

国民年金

だれでもOK！付加年金 老齢年金に上積み

農家のご主人は義務加入

国民年金の保険料は、一カ月三千七百七十円の定額となつていますが、「もう少し掛け金が多くとも、老後の年金を増やしてもらいたい」という人のため、付加年金の制度が取り入れられています。

この国民年金の付加制度は、定額保険料（一カ月三千七百七十円）のほかに、付加保険料（一カ月四百円）を納めるものです。

国民年金の加入者で、保険料の免除を受けていない人であれば誰でも納付できます。

付加保険料を納めた場合は、老齢年金を計算する際に、二百円×付加保険料納付月数×の割で、納めた期間に応じた額が年金額に上積みされます。例えば、二十五年間付加保険料を納めれば、老齢年金に年額六万円が上積みされます。将来、より多い年金がもらえる

なお、これまでの総事業費は一億三千五百九十万円、内訳は道路拡幅のための用地買収費に一千八百万円、工事費は昨年度が延長五百四十メートルで六千九百万円、今年度が延長六百二十メートルで五千五百万円となっており、舗装工事は来年度、町の事業として施工する予定になっています。

ように、付加制度への加入をおすすめします。付加制度へ加入を希望する方は、役場町民課年金係へ申し込みください。

「私のアイデア」 集への原稿募集

町の消費者の会では、「私のアイデア」集を発行することになりました。

みなさんが、祖父母や父母から受け継いだ生活の知恵、また自分なりの工夫で合理的、経済的な生活をしている…などのアイデアをお寄せください。

原稿は、四百字詰原稿用紙二枚以内にまとめ、八月三十日まで役場商工観光課へ。

町長 日誌

7月1日～7月15日

- 1日 町議会常任委員会
 - 2日 県町村会建設委員会⇨秋田市
 - 4日 県民体育大会バスケットボール競技大会
 - 5日 町議会本会議（最終日）
 - 6日 町長と語る会⇨向黒沢大館・北秋田支部消防大会
 - 7日 鷹角線に関する協議会⇨阿仁町
 - 8日 鷹巣阿仁広域市町村圏組合管理者会議
 - 9日 福島県棚倉町議員視察 社会科副読本発行の会
 - 10日 農村婦人地区健康会議 和牛共励会
 - 11日 鷹巣高校野球場同盟会 旭町共同墓地供養式 住居表示特別委員会
 - 12日 議会全員協議会
 - 13日 全日本六・九人制クラブカップバレーボール大会
 - 14日 鷹巣地区防犯組合総会
 - 15日 町内工事現場視察
- 議会 日誌
- 7月1日～7月15日
- 1・2日 各常任委員会
 - 4日 町議会本会議（最終日）
 - 7日 鷹角線に関する協議会⇨阿仁町
 - 9日 福島県棚倉町議員視察 住居表示特別委員会
 - 11日 全員協議会
 - 12日

目の不自由な人へ

「声の広報」を発行

「声の広報」を発行 婦人ボランティアグループが

町の婦人ボランティアグループ(佐藤タマエ会長・会員十人)が、目の不自由な人たち「声の広報」を編集して発行、関係者から大変よろこばれています。

「声の広報」は、町が毎月一日と十五日に発行している「広報たかのす」の記事を中心にテープに吹き込み、「声の広報」として聞いてもらうもので、婦人ボランティアの人たちが、目の不自由な人たちに町の話題や町政を知る機会をつくり、社会参加をより多くもってもらおうと、昨年の十一月から始めたもので、この七月十五日付け広報の編集で、通算十七号の「声の広報」を発行したものです。



吹き込み中の婦人ボランティア
齋藤キセ子さん、佐藤タマエさん、高橋タミエさん

このほど発行した「声の広報」を聴いてみますと、最初に町民歌が流れ、そのあと広報を朗読していきます。

社会福祉協議会にテープが帰る仕組みになっています。声の広報を利用しての岸野新作さん(材木町)は、「テレビや

ラジオから流れる声では町の出来事を知ることができないが、声の広報を聴くようになってからは町行政が身近なものとなり、行政に参加しているという実感である。希望としては、私たちの要望や感想がいえるように、聞き手側のテープがほしい。いづれにしても私たち利用者はたいへんよろこんでおり、婦人ボランティアの人たちに感謝している」と、語っていました。

また、婦人ボランティアでは、「利用者の声をききながら、これからのテープ作りに反映させていきたい。なによりも継続していくことが私たちの目標です」と、張りきっています。

なお、「声の広報」編集にたずさわっている婦人ボランティアの会員は次のとおりです。

- 佐藤タマエ(坊沢相善) 工藤勝(田中) 成田洋子(田中) 齋藤キセ子(太田) 畠山あさみ(綴子向黒沢) 後藤ミエ(あけぼの町) 佐藤繁子(新田中) 高橋タミエ(南鷹巣) 齋藤たけ子(あけぼの町) 細田テツ(同)

編物検定

文部省認定の編物検定試験が、九月二十日(レース検定)、二十一日(毛糸編物検定)の二日間、秋田市の文化会館で実施されます。申し込みは、八月三十日まで。独習、趣味の愛好者の方でも受験できます。くわしくは、大町の村岡編物教室(電話二一九三五六)へお問い合わせください。

膚の色つやが悪い



膚の色つやは健康のバロメーターの一つ。顔色がさえない時は、病気?あるいはその前兆ではないか。など、いちおう疑ってみましょう。

▽健康な膚は△
血色がよく、張り(弾力性)があり、皮膚組織に水分やアラ(皮脂分泌物)が適度に含まれており、つややかです。

全身の血流がスムーズで新陳代謝が正常であれば、自然に顔の色つやもよくなります。太陽の紫外線も皮膚組織を通して血行をよくします。

しかし日やけで色が黒くなるのは、皮膚の中のメラニン色素が増えることによるもので、外見上は健康そうに見えても、健康とは直接関係ありません。むしろ膚をやきすぎると、皮膚の老化が早くなるといわれるくらいです。

▽病気になる場合△
鉄分不足で慢性的な貧血の人や、胃腸障害などのために栄養が行き届かず膚の色つやが悪い人は、鉄分やタンパク質、ビタミンなどの栄養補給を心がけましょう。便などに混じって、本人も気がつかないほど微量の出血が続いているために、全血量が不足していることもあり、疑いがあったらすぐ医師に診てもらいましょう。

▽スポーツやマッサージ△
どこも悪くないのに顔色がさえない場合は、乾布摩擦をするのもよく、またジョギングなどスポーツを心がけましょう。そのほか、散歩や深呼吸、顔のマッサージも。

病み上がりの場合などは、タオルの両端を力いっぱい引っ張って二十〜三十数えるということでも、毛細血管を刺激し血行促進に役立ちます。



しめやかに合同供養式



旭町の共同墓地移転で 合同の供養式を挙

旭町にある共同墓地の移転に伴う合同供養式が、七月十一日午前九時三十分から同墓地で行われました。

旭町共同墓地は、昭和十二年に造成した町営墓地で、百九十八基があります。しかし、周囲が住宅なことや、陣場岱に墓地公園ができたことから、関係者と移転の話し合いをすすめていたものです。

この日の合同供養式には、第一次移転者七十八人と関係者など、およそ九十人が集まって行われましたが、供養に先立ち出川町長は、移転に至った経緯などを説明したあと、「墓地移転にあたっては丁重に扱い、関係者には迷惑をかけるまいよう取計らってまいります」とあいさつ。続いて浄運寺の黒沢住職の説教が行われたあと、関係者が次々と焼香、各自の墓標の前でも線香を立て、新しい墓地へ移転

不幸にして、一家の働き手が自動車事故で亡くなったり重度の後遺障害になって、生活にお困りのご家庭は、お子様を対象とした無利子の育成資金を利用できます。

この制度は、自動車事故による被害者を保護するために、国の出資金をもとに、特殊法人自動車事故対策センターが運営しています。中学卒業前であれば、零歳から

交通遺児への 育成資金

無利子貸付け

することを先祖に報告していただきます。

なお、第一次移転工事は、供養式を行った翌日から始められ、お盆前に移転を済ませることになっています。

年齢に関係なく利用できる、同じご家庭の場合でも人数に制限はありません。

育成資金の額は、一人当たり一時金が十一万円、月々の貸付金が一万一千円です。そのほか、小・中学校に入学するときの支度金が、それぞれ二万九千円(来年度)となっています。

返済は、貸付け終了後六ヵ月/一年たつてから始めて、二十年以内の均等分割払い(半年賦または月賦)となっています。

中学卒業後、高校、大学などに進学したときは、卒業するまで返済を延期することができます。

貸付け申し込みはいつでもできますから、秋田市泉字登木九〇、自動車事故対策センター秋田支所(電話 秋田六三一五八七五)へどうぞ。

水の神様 ^{かっぱ} 河童

水の日・水の週間
八月一日～七日

日本には、水がまつわる伝説や信仰、ことわざがたくさんあります。このことは、古くから日本が水に恵まれた「瑞穂(みずほ)の国」として、あらゆる生命の根源である水を尊びながら、日日の暮ら

しに利用してきたことを物語っています。

例えば、「河童(かっぱ)」の伝承もその一つ。

形や性質は、土地により多少異なっており、古くから子供ほどの背だけで、相撲をとることが好き、そして頭の上に水を蓄えるさらのあることは、だいたいどの地方でも共通しています。ふだんは水の中に住む河童も、さらに水のあるうちは陸上でも力が強く、ほかの動物を水中に引き



貯めましょう 日本の水
みんなの水を みんなの手で

河童を水の神様の仮の姿と考えていました。

河童という水神に対する恐れ、つまり水への恐れは、一方で水を大切に扱う気持ちに結びつきます。「河童に引き込まれるから気をつけて」という言葉の裏には、貴重な水を守るとともに、水の事故を防ぐという願いがこめられているのです。

こうした先人たちの水を思う心を、いつまでも語り続けていきたいものです。

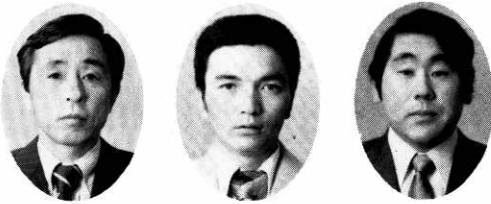
八月一日の「水の日」を初日とする一週間は、「水の週間」です。水を大切に。

海外研修にぞくぞく

中国とヨーロッパへ

中核的指導者を養成

地域の中核的指導者を養成するため、県が主催する海外研修に当町から六人の団員が決まり、それぞれの研修目的により、中国やヨーロッパの各地を廻り、現地の産業や経済、芸術、福祉等の文化に直接触れるとともに、訪問先では交歓交流を通して大いに見聞を広めることになっていきます。



出川貞宏 佐藤修一 島山喜久雄



中島一義 永井悦子 中林三千夫

○：中国各地を廻る「日中友好秋田県農業青年の翼」に参加するのは、綴子字二本杉島山喜久雄さん

○：「林業後継者海外視察研修」には、綴子字糠沢出川貞宏さん(44)が参加します。

出川さんは、八月二十六日に成田空港を出発、西ドイツ、スイス、チェコスロバキア、オーストリア

(27)と七日市字深沢佐藤修一さん(22)の二人。

八月十三日に成田空港を出発、北京、天津、陽泉、大衆、西安、上海の各地を訪問、八月二十六日に帰国の予定です。

○：「林業後継者海外視察研修」には、綴子字糠沢出川貞宏さん(44)が参加します。

の四カ国を訪問、九月九日に帰国の予定です。

○：「秋田県海外研修事業」では、青年・婦人海外研修に小森寺下中林三千夫さん(27)、中核農業者研修に坊沢字桐木沢永井悦子さん(45)、商工青年海外研修には鷹巣字東鷹巣中島一義さん(39)の三人が参加します。

中林さんは、十月一日成田空港を出発、西ドイツ、デンマーク、スウェーデン、フィンランド、フランスの五カ国を訪問、十月十四日に帰国の予定です。

永井さんは、十月五日に出発、西ドイツ、スイス、フランスの三カ国を訪問、十月十八日に帰国の予定です。

中島さんも十月五日に出発、西ドイツ、オランダ、デンマーク、フランスの四カ国を訪問、十月十八日に帰国の予定です。

○：なお、海外研修にきまつた六名の方には、帰町後、研修模様を「広報たかのす」に、それぞれ報告していただくこととしております。

「献血にご協力を」

献血車「あかつき」号が、八月十八日(月)来町します。巡回時間は次のとおりですので、皆さまのご協力をお願いいたします。

11時20分～12時 晩商工
 13時14時30分 職業訓練校
 14時40分～15時20分 青山荘
 15時40分～17時 中央病院

郷土史年表

12

西暦	年号	事	項
一七八九	寛政一	○秋田郡邑記によれば綴子本郷百六戸とある。	
一七九三	寛政五	○太田新田村、惣三郎一戸焼失す。	
一七九四	寛政六	○フランス革命	
一七九五	寛政七	○太田新田村 柳林空地へ漆植楮立てにつき太田新田村と摩当村論争す。	
一七九六	寛政八	○柳林御札書替えとなる(栄郷土史)	
一七九七	寛政九	○郡奉行、郡方吟味役、見廻役を置き村には肝煎、長百姓、筆役、小走りをおく。	
一七九八	寛政一〇	○綴子肝煎 高橋八郎兵衛(万三郎)筆生 佐藤惣右衛門(庄太郎)であった。	
一七九九	寛政一一	○怒盛山浄運寺(鷹巣)を再建起工	
一八〇〇	寛政一二	○船若院英泉の著書 孔雀明王経訂正本三巻 三千部出版刊行す。	
		○田沢村 重三郎火元にて十戸焼失す。	
		○七月 小袴 出川 権崎村の若勢共摩当山の内根洗沢、岩坂台にて草刈りをし麓村と争論す。	
		○六月七日 米代川大洪水 田畑の損害、堤防大破し、荷上場にて流失家屋三十余戸、能代沖にて破船十八、溺死八十余人	
		○藩より普請米十五石下附さる(栄郷土史)	
		○坊沢本村 二百四十八戸、人数 千二十七人	
		○昨年の洪水により小百姓困窮しているので救米、作付米、六石二斗一升下附さる。	
		○葛黒、水路が流され一時亡村となるが、長崎七左工門の指導で荒地が復旧す。	

(続く)

第9回小学校野球大会



真紅の優勝旗は 西小学校の手に

第九回町内小学校野球大会は、七月十三、十四の両日、鷹巣球場に鷹巣、東、中央、綴子、西、南の六校が参加して行われ、今年から新しく制定した真紅の大優勝旗は西小学校の手に握られました。

試合は、一回戦から各校の応援団がスタンドいっぱい詰り、詰めかけやんやの応援合戦のなかで試合が行われましたが、結果は、一回戦東小と中央小は四対二で東小、鷹小と西小は四対二で西小、準決勝第一試合東小と南小は三対一で東小、第二試合綴子小と西小は七対一で西小の勝。

決勝戦は、西小と東小のあいだで行われ、東小が一回に先取点をあげましたが、西小が二回、四回五回にそれぞれ一点をあげ、結局西小が三対一で東小を敗り、八年ぶり二度目の優勝を飾りました。

地区大会でも優勝 県大会に出場権

全町小学校野球大会で優勝した西小学校は、七月十八日、二十日の両日、合川球場で行われた北秋地区大会に出場。見事初優勝を飾り、八月十四日から十六日までの三日間、秋田市の八橋球場で行われる県大会への出場権を獲得しました。

北秋地区大会に出場した西小学校は、一回戦阿仁合小学校に延長八回、四番桜庭浩樹投手(五年)のサヨナラホームランで三対二で勝ち、準決勝小沢田小学校戦は六対一、県大会の代表権をかけた決

勝戦では米内沢小学校を四対二で敗り初優勝を飾ったもので、県大会での活躍が期待されます。

第25回家庭婦人バレーボール

舟場・綴子C 上舟木が優勝

第二十五回家庭婦人バレーボール大会は、七月二十日午前九時から鷹巣体育館で行われ、Aブロックで舟場、Bで綴子C、Cで上舟木がそれぞれ優勝を飾りました。

大会には、各地区から十九チームが参加、三ブロックに分れて予選リーグのあと、上位五チームでブロックごとの決勝トーナメントを行いました。各ブロックの順位は次のとおりでした。

- 〔Aブロック〕 ①舟場 ②綴子 B ③葛黒、脇神
- 〔Bブロック〕 ①綴子C ②坊沢 A ③南鷹巣、堂ヶ岱
- 〔Cブロック〕 ①上舟木 ②坊沢 B ③小森、綴子 A



おしらせ

自衛隊員募集

自衛隊では、五十五年第二次二等陸士、海士および空士の隊員募集を行っています。

募集期間は、九月三十日まで。日曜、祝日を除く毎日試験を行っています。

受験ご希望の方は、役場戸籍係または自衛隊秋田地方連絡部大館出張所(電話 大館四二一一三九八)にお問い合わせください。

統計グラフィコン クール作品募集

県と県統計協会では、統計思想の普及向上と統計の表現技術を高めるため、第三十一回統計グラフィコンクールを行います。

応募資格は、第一部 小学校一〜三年、第二部 小学校四〜六年、第三部 中学校、第四部 高校以上の生徒・学生、第五部 一般。

課題は、各部とも自由。ただし、第一部は、児童が観察した結果をグラフにしたもの。第二部は、既存統計の利用、または生徒が観察した結果をグラフにしたもの。

作品は、九月九日(火)まで。秋田市山王四丁目一番一号 県企画調整部統計課あて送付ください。なお、規格等くわしくは、役場企画財政課企画係へ。

職訓指導員試験

県では、職業訓練法に基づく職業訓練指導員試験を行います。

試験職種は、洋裁科、自動車整備科、建築科、板金科、木工科。(試験場は、受験申請者に直接通知します。)

試験日は、学科試験、実技試験ともに九月の別途通知する日。受験申請書は、鷹巣高等職業訓練校で交付します。

申請書類の提出は、八月十一日から八月三十日まで、秋田市山王四丁目一番一号 県産業労働部職業訓練課あて送付ください。

なお、受験資格の有無など、くわしいことについても同課技能検定係(電話 秋田六〇一七三三)におたずねください。

農薬空中散布 沢口と西部で

水稲のいもち等防除のため、八月十二日(火)午前五時から沢口と西部地区一帯で、ヘリコプターによる農薬空中散布を行います。

薬剤が自動車等に附着しますと塗装が汚染されますので、散布内の青空駐車は絶対にさけるように、また、あやまって薬剤が附着の場合、ただちに水洗いをして薬を落してください。

なお、十二日が雨天の場合は順延。濃霧等によって開始時刻の変更もあります。

全県中学校陸上競技大会



鷹中女子・総合で 初優勝飾る

七月十八日から二十日までの三日間、鷹巣陸上競技場で開催された第二十九回全県中学校陸上競技大会で、鷹中女子が総合で初優勝を飾るなど大活躍をしました。

大会には、男子八十一校五百二十三名、女子は六十四校三百六十四名、合計八十五校八百八十七名が参加して開かれましたが、鷹中女子は、最終日の二十日に成田聖子さんが二百メートルで二位に入賞したのを始め、リレーと走高跳びで二位など大活躍、総合で二位の十和田中学校に二点差をつけ初優勝を飾ったものです。

また、閉会式で渡辺稔先生に優勝監督賞が贈られました。

- なお、鷹中から参加して六位までの入賞者は次のとおりですが、三位までの入賞者は、八月八・九の両日、青森市宮陸上競技場で開催される東北大会に参加することになっており、活躍が期待されます。
- (男子の部)
- ▽三種競技三位 佐藤和春
 - ▽一年千五百メートル 照内隆秀 4分38秒
 - ▽棒高跳五位 花田晶 3メートル20
- (女子の部)
- ▽総合優勝 21点
 - ▽二百メートル 成田聖子 27秒6
 - ▽走高跳三位 阿部公美子 1メートル53
 - ▽四百メートルリレー三位 阿部公美子、金沢正子、柴田孝子、成田聖子



鷹中女子 晴れの総合優勝表彰



男子百メートルのスタート

- ▽八百メートル四位 松浦ひとみ 2分26秒
- ▽三種Aグループ五位 高橋久美子
- ▽三種Bグループ五位 柴田智子
- ▽二年百メートル六位 金沢正子 13秒2

省エネルギー標語 ポスター作品募集

省資源省エネルギー秋田県推進会議では、全県の児童・生徒のみなさんに、石油や電気などのエネルギーを大切にすることを意識を育てるため、次の要項で標語とポスターを募集しております。

- ▽応募資格 小学校高学年の児童(四～六年生)、中学校の生徒
- ▽締切り日 九月十三日
- ▽提出先 秋田市山王四丁目 秋田県企画調整部消費生活課内、省資源省エネルギー秋田県民会議。お問い合わせは電話 秋田六〇一一二二番へ。
- ▽色と大きさ 標語の色は自由、大きさはB三判(画用紙四ツ切大)。標語は原稿用紙にまとめ、学校、学年、氏名を書く。
- ▽その他 入賞発表十月上旬、賞

「自力で進学を」 志ざす学生に

毎日新聞社では、働きながら首都圏の大学、各種学校へ進学を志ざす学生のために、奨学生制度を設けております。

この制度は、学費、生活費の心配をせず安心して学業に専念できるもので、現在三千余名の学生が利用しておりますが、次の日程で説明会を開催いたします。

- ▽日時 七月二十二日午前十一時
- ▽会場 ホテル丸九(大館市駅前)
- なお、資料ご希望の方は、住所氏名、電話番号を記入の上、〒一六〇〇東京都新宿区大久保三十一四一四 毎日新聞社早稲田別館内 毎日育英会K係へ申し込みください。お問い合わせも同係へ。

今年国勢調査の年 ＝ 10月1日調査 ＝

国勢調査は、全国、都道府県、市区町村の人口や世帯数、年齢別などの人口構成、核家族やその他の世帯の構成を明らかにして、これから5年間の行政の基本的な資料にするものです。

町では、8月1日より実施本部を設置し、指導員と調査員あわせて162名がこの調査の実施にあたります。

本調査は、9月24日から始まります。みなさまのご協力をお願いいたします。

特集

増え続ける少年非行

—— 昨年は少年一、〇〇〇人当たり

十四・五人補導されました ——

早いうちにつみとろう

『早期発見』の手立てを考える

非行の芽

子供たちが、心身ともに健康でたくましく育ってほしいと思うのは、すべての親の願いです。

ところが、こうした親の気持ちとは裏腹に、年々少年非行が増え続けています。

昭和五十四年の成人も含めた全刑法犯三十六万八千人のうち、その約四割に相当する十四万三千人が、十四歳以上二十歳未満の少年という憂うべき状態となっております。これは、少年千人に対し十四・五人が補導された勘定になり、戦後最高の記録です。

夏休みは、子供たちの生活のリズムが乱れ、気持ちもゆるみがちで、親の目も届きにくくなります。楽しい夏休みが一転、非行の季節にならないように気をつけたいものです。

子供は、ある日突然非行に走るのではありません。小さな風船がだんだんふくらんで、やがてパチーンとはじけるように、徐々に非行への道に深入りしていきます。

この過程で、さまざまな非行への「きざし」が見られます。子供の非行防止も、病気の場合と同じように「早期発見」が大切

* —— ウソは非行化の赤信号

すぐわかるようなウソをついたり、親の顔をまともにみないで、あいまいな返事しかしない。ウソが露見しても平気な顔をするようになる。

* —— 成績が急激にダウン

得意な科目の成績まで目に見えて落ち、テストの結果も見せなくなる。

* —— ふらりと外出する

です。

そのためには、ふだんから子供の生活を注意深く見守りながら、非行の「芽」を早いうちにつみとってしまふことが肝心です。

—— 子供のどういう言動が非行につながるのか、非行の「きざし」のいくつかをあげてみました。

* —— 親の知らない友だちが増える

「なんという名前なの」と聞いても、「ケンちゃん、マー坊」といったあいまいな返事をするようになる。

* —— 服装や髪型をしきりに気にする

小遣いでは買えない高価なペンダントやブローチなどのアクセサリをつけるようになる。

* —— 多額の小遣いを要求する

おかねの浪費がめだち、時には親のさいふから、こっそりぬきとったりするようになる。

* —— 夕食をあまり食べない

食べ盛りで、以前はいつも空腹を訴えていたのが、食べなくなる。学校の帰りに、スナックなどのたまり場に寄り道をしている場合が多い。

* —— 読書の内容が変わる

ポルノ雑誌などこっそり読んでいる。

* —— かくれタバコを吸う

非行少年のほとんどが、最初の

段階で喫煙する。ポケットなどにかくしたり、ニオイがするから注意してみる。

* —— なげやりの言葉使いが多くなる

まじめな生き方を軽べつし、「バカらしい」などとなげやりのことばを吐く。成績が悪いのも、親や教師のせいにする。

※ ※

以上のような「兆候」から子供の心を読みとることが大切で、子供の心の中に何が生まれ、どう変わりつつあるのか、そしてその原因は—— などについて考え、適切な処置をすることが必要です。

夏の防犯運動

期 間

7月26日～8月25日

運動の重点

- ◇窃盗犯、性犯罪の予防
- ◇少年非行の防止
- ◇危険な遊び場での子供の事故防止



目的のある外出ではなくて、「ちょっとそこまで」という外出がひんぱんになる。

豊作を願う

ドドーンと登場

一太鼓
日本太鼓

昨年の暮れ、文化庁から「記録を保存すべき国の無形民俗文化財」に指定された。「日本一の太鼓」と出陣行列が登場する。綴子八幡宮神社の祭典が、小雨降る七月十五日に行われました。

この祭りは、雨ごと豊作を願う、上町の徳川方と下町の豊臣方が一年交替で神社に奉納しているもので、今年は徳川方の出番。直

徑三・四五斤の太太鼓に乗って打ち鳴らす音は、雷鳴のような豪快さで、見物客を喜ばせていました。

また、境内では勇壮な獅子舞、奴踊りなどが奉納されましたが、取材に訪れたテレビカメラや新聞記者、それにアマチュアカメラマンなどが、太太鼓や出陣行列に熱心にシャッターを押ししていました。

獅子舞の奉納



日本一の太太鼓(後方)



大名行列

おしらせ

胃の集団検診

ガン予防対策の一環として実施している胃の集団検診は、八月五日から八月二十日まで次の地域でなっております。

検診時間は、いずれも午前六時から七時まで。検診前日の夕食後はお茶、おやつ等を取らないでください。

検診料は、一人六百円(生保世帯無料)です。

8月5日 上町(上町児童館)
6日 岩谷、二本杉、大畑、糠沢(糠沢会館) 7日 昭和、前野、大堤(前野児童館) 8日 下町(綴子公民館) 9日 新田中、中学校前(くるみ児童館) 19日 田中、南田中(田中生活センター) 20日 今泉(今泉生活センター)

結核検診

結核検診が八月五日から九月二十五日までの期間、各地域で実施されます。

日程は、随時広報に掲載いたしますので、忘れずに受診してください。都合により、日程と受診できない方は、もよりの場所受けてください。検診料は、無料。

8月5日 相善(会館)、羽立(会館)、街道町・新屋敷町・大町・上町(坊沢公民館) 6日

糠沢(会館)、太田(児童館) 11日 吉野(学園前)、岩脇(会館)、横瀬(会館)、七日市・根本屋敷(基幹集落センター) 12日 前野(会館)、大堤(会館)、下町(綴子公民館) 18日 中屋敷(会館)、藤株・上野(藤株会館)、脇神・小摩当(脇神会館)

坊沢 前山線 全面通行止め

町道坊沢 前山線が、八月一日から十二月二十五日まで、道路改良のため全面通行止めとなります。黒沢方面への通行は、前山部落経由でご利用ください。

国道7号線 綴子新橋で全面通行止

国道七号線綴子地内の綴子新橋修繕工事のため、八月五日午前九時から六日午前七時までの二十二時間、綴子新橋は全面通行止となります。

迂回路は、上り線が国道一〇五号線と県道坊沢鷹巣線。下り線は町道綴子線(元国道七号線)となっています。

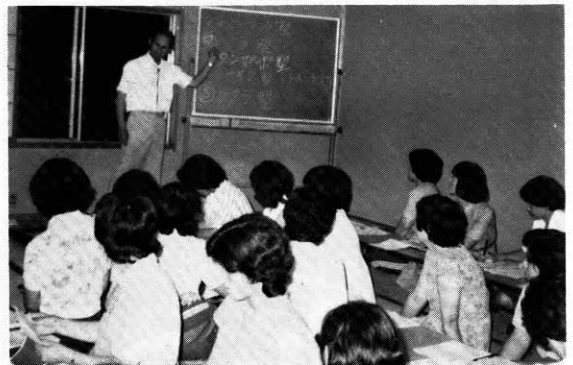
お問い合わせは、東北地方建設局大館国道出張所(電話 大館四九一〇三二二)へ。

福祉手当の支給は

八月六日です
お忘れなく!!

司会者は表情豊かに

若妻・リーダー研修から



鷹巣町若妻学級連絡協議会は、リーダーとしての素養を高めるために中央学級を開き学習している。七月十二日は「魅力ある学級運営」のために、司会のあり方を学んだ。講師の河田五郎氏(田代町山瀬小教諭)は、ユーモアたっぷりにつきのような講話をされた。

会のふんいき さまざま
座談会形式の話し合い学習の時には司会者のあり方で、いろいろなふんいきがくもし出される。

○：チューリップ型Ⅱよくしゃべる人がいて会を独占してしまう。チューリップのように美しいことを言っても、一本咲きは弱い。

○：バラ型Ⅱ参加者に説教を語る人がいる、聞く側はバラのトゲのように痛くて、固いふんいきになる。

○：タンポポ型Ⅱ発言者が多いことはよいが、話があちこちに飛んで、まとまりがない。

○：ヒナギク型Ⅱ話がつつきと出てきて、いつ果るともわからない。ヒナギクは「時知らず」ともいう。

○：サクラ型Ⅱ参加者個々が、よく自分の意見を出している。桜の花は一斉には咲かないが、満開になる過程が美しい。理想の型としたい。

司会者は整理役
こうしたさまざまの発言を整理するのが司会者である。司会にあたってはつぎのことを心にに入れてすすめるなければならない。

○：参加者全員に満足を与えるにはどうすればよいか。

○：参加者に心の扉を開かせるた

めにはどうすればよいか。

○：会のふんいきが楽しくて、また会いたいという気持ちを持たせること。

表情がものをいう
そのためには、司会者はあまり多く言わない方がよい。むしろ聞き役にまわり、表情豊かであってほしい。

中には、発言者の言ったことをひとつひとつ復唱する人がいるが、やめた方がよい。助言者でも、まとも役でもないことを心すべきである。

はげまし合つこと
敗北感・卑屈・不安・閉鎖・本能(集団を望む)という共通した現代病患者の集まりであることを考え、「はげまし」「ひたむき」「ふんべつ」「へこたれない」「ほがらか」へ転換させることを司会者は考えていただきたい。

当日の参加者は、明日への希望に燃えて散会した。

(参加者)
畠山恵美子、花田ミサ子、佐藤富貴子、花田恵子、花田和子、佐藤弘子(以上脇神)、中島静子、中島洋子(川口)、三沢カツ子、三沢綾子(田中)、藤田節子、小笠原美恵子(前山)、小塚ひろ子、近藤陽子(堂ヶ谷)、近藤てる子、伊賀恵美子、岩佐京子(小ヶ田)、日景みち子、太田厚子、佐藤房子(糠沢)、松橋明子(深閑)、藤島ハル(太田)、土田昭子、太田見耕子(高村岱)、成田ノリ子、三沢絹代(田中)

部落訪問



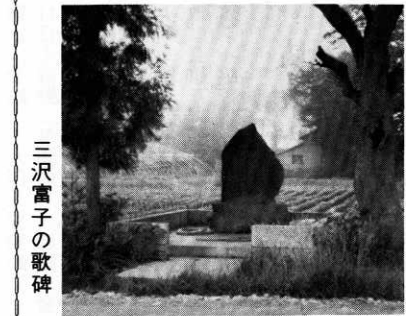
おお つつみ
—大 堤—

国道七号線を東に走るとき、綴子小学校から東の方へ続く集落が大堤部落で、現在八十世帯ある。

七月十四日、午前六時に自治会長、三沢巳之助さん宅を訪れる。早朝だが、村は仕事をはじまり活気があった。

この歴史について「綴子村史」はつぎのように述べている。天正十九年(一五九二)南部に一揆があり、多くの人が鹿角・北秋に移住した。そのひとり三沢重助という人がここに来て開拓をした。その後、三沢彦右エ門がここにワラジを脱ぎ、米代川の舟運業で産をなし、百五十加もつ大地主となった。三沢一家一族はその分家である。

綴子地区は昔から広い田地をもっていたが、かんがい用水には常に悩まされてきた。山合いの沢々に水を溜めたが、たりなくて雨水利用の天水池も至る所にあった。「大堤」とは、大きな池のある所という意であろう。藩政時代裏の山の下を羽州街道がおつていた。ここにはそ



の頃の茶屋の跡があるという。旅人は腰をおろし、はるかに見える森吉山と、広い田圃と、手前ののどかな村々のカヤ屋根に、ひと息ついて元氣よく出かけていったことであろう。

昭和二十八年、米代川からの揚水で四百加の水田がうるおされ、耕地は整理され、天水池は姿を消した。長い間、五十戸どまりの大堤部落も、職業訓練校や小学校が建ち、人家が増え、東側には前野住宅団地ができた。やがて、一〇五号バイパスがここに交差することになっていこうと、三沢さんは語る。

神社のわきに、明治の有名な歌人三沢富子の歌碑がある。「はかなしと思ひけん世の中は、ただうたたねの夢のうきはし」三沢彦右エ門家に嫁ぎ、長い間家を守り続け、大正四年、九十六歳の天寿を全うした富子の秀作である。(公民館長 長崎 久)

三沢富子の歌碑



を見学に行ってきました。
週二回の収集日に、我が家でもよくこんなにゴミが出るものと運ぶ都度感じています。このことは私だけではなく、どこのお母さん達も感じていることと思います。なるほど見学の当日も沢山のゴミ



先日、仲町婦人学級の会員達が町施設のゴミ焼却場

ゴミ焼却場を見学して

仲町 岩川乃璃子(47)

が運ばれてきました。トラックからはビニール袋にぎっしりつまつたゴミが次々に降ろされます。当日は焼えないゴミの日であったのですが、一つ一つの袋を大きなホークのようなもので二人のおじさんがやぶいているのです。「なぜかしら」焼えないゴミと焼えるゴミが分けられているはずなのに不審に思っている私は、係の人が説明してくださいます。それは、ゴミの中に危険物のスプレー等が混入していて、爆発事故によって作業員がおおやけどをしたことがあったそうです。私達の知らない苦労のあることを初めて知りました。どうして決められたことを守れないものか、いいかげんな気持ち

わたしのおじいさん

わたしのおじいさんは、わたしが学校から帰るとおこづかいをくれます。おじいさんは耳が悪くて耳のきかいをやっています。おじいさんは年よりなので、うごととすぐ息をハアハアします。だからわたしは、ねる時にふとん

みんなの広場



どくだみ

はれ物の吸い出しに用いたりする薬草。葉にふれるといやな臭いがする。

(理科教育センター 阿部達雄先生)

広報のしおり

お盆

十三日の夕方、迎え火をたき、迎え火を入れた「お盆」にはいります。お盆というのは盂蘭盆会(うらぼんえ)の略で盂蘭(うら)というのは、苦悩を救うこ

とで、さまざまな供え物を盆(ぼん)に盛って、仏や仏弟子に供養し、その功德(くどく)で衆生の苦しみや悩みを救う意味だそうです。十五日は、お盆の中日で、各地で精霊流しなど、いろいろな行事がしつとりとしたにぎやかさで行われますが、ご家庭でも、お仏壇の前に霊棚をつくり、真こもを敷いて初物の野菜などを供え、お坊さんにかけていただいてお経をあげてもらいます。

十六日の夕方には、お迎えしたご先祖の霊をお送りするための「送り火」をたきますが、これは各家々の門のところでたくので「門火(かどび)」ともいわれています。

で入れた一つの品物から大きな事故が起き、このために人手をかけてよりわけなければならぬ迷惑をその人は知っているでしょうか。焼えるゴミ、焼えないゴミ、危険物の混入禁止等、日常守らなければならぬ約束ごとを私達も一度心にきざむべきだと深く感じさせられました。このことは、親としてこれから子供達の教育にもつながるモラルの向上だと思えます。今回の見学を終えて、私一人ではなく、町民のみんなが家族の協力を得て、どうかゴミ焼却の約束を守るように真剣に考えてください。どうかお願いいたします。



南小学校 3年 佐藤 美加

をしいてあげます。おじいさんはありがとといつてすぐねます。

たかのす文芸

—短歌—

終バスで降りればわが家につづく道
闇の白さをさぐりつ、ゆく
刈りのこる牧草のみどりにつばくらが
低くとびきて虫をついばむ

吉野 谷地田 サヨ

青嵐森に消えゆく径あれば吾れもゆきたし
ものうとき日は
がむしやらに生きこしわれの道あれば
帰りてもみたしとどまりてもみたし

摩当 田村 セツ子

青嵐しばし離れしふるさとの深き緑に
吾れよみがえる

住吉町 山田 文恵

遠き日の娘等の仕種(しぐさ)を想い居り
ひとりの笑い部屋にひろがる

大町 河田 重郎

細雨降る八幡宮の宵祭り豪壮華麗を
神前にみる

大町 河田 重郎

大太鼓轟くあとの獅子踊り女(め)獅子に狂う
すべ誰あみし

おしらせ



一級美術会会員 九島繁三氏

八月の健康相談

八月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、十三日と二十七日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

むし歯予防と家族計画指導は、六日です。

時間は、午前十時から午後三時まで。対象者は満三歳児以上の幼児で、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

妊婦健康相談は、四日と十八日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

また、今月の母親学級は、母乳栄養と妊娠中期の注意について。時間は、午前十時半から十一時半まで。

※場所は、いずれも鷹巣公民館保健相談室です。

◆ 離乳食実習指導は、二十一日、五十五年一月生まれとなっております。

◆ 時間は、午前九時半から。乳児健康相談も併せて行いますので、お子さんもお連れください。

◆ 乳児健康相談は、二十一日、五十五年四月生まれとなっております。受付時間は、午後零時半から一時半まで。

◆ 一歳六ヵ月児健康診査は、七日、五十二年十二月生まれと五十四年一月生まれ、未受診者となっております。

◆ 受付時間は、午後一時から二時まで。鷹巣公民館ホールで行います。おいでの時は、母子手帳と問診票を忘れずにお持ちください。

予防接種

生後二十四ヵ月から四十八ヵ月までの出生者を対象に、百日せき、ジフテリア、破傷風の三種混合ワクチンの予防接種を行います。

接種は、鷹巣地区以外の方は十四日(鷹巣公民館)、鷹巣地区の

方は十五日(役場三階大会議室)に行います。受付時間は、午後一時から二時半まで。おいでの方は必ず母子手帳を持参ください。

善意

このほど県北高校第一回チャリティコンサート参加者一同からコンサート収益金一五、五六五円を社会福祉のために、町社会福祉協議会へ寄付がありました。ご芳志に深く感謝いたします。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

▽ 芳志に深く感謝いたします。

▽ 大堤 三沢周吉さんから亡母ミサさんの香典返し 二〇、〇〇〇円

▽ 掛泥 齋藤利一さんから亡妻テイさんの香典返し 三〇、〇〇〇円

▽ 街道町 佐々木長蔵さんから亡母チヨさんの香典返し 三〇、〇〇〇円

▽ 秋田市 本城公子さんから亡夫隆夫さんの香典返し 五〇、〇〇〇円

▽ 掛泥 畠山新一さんから亡父与治郎さんの香典返し 二〇、〇〇〇円

▽ 妹尾館 佐藤三郎さんから亡長男直樹さんの香典返し

事業主の退職金制度

〈小規模企業共済〉

〈小規模企業共済制度〉は、国でつくられた事業主の退職金制度です。事業主であるあなたが、第一線を退いた時などに、法律で定められた共済金が支払われます。

掛金は、全額所得控除となり、節税をしながら財産づくりのお役に立ちます。

この制度のくわしいことは、商工会(電話2-1850)または金融機関へ。

慶弔だより

7月1日、7月15日

誕生おめでとうございます

佐藤 和人(和博) 長男) 学校通

野呂 幸司(勉) 二男) 緑ヶ丘

嶺脇 裕子(正道) 二女) 脇 神

鈴木 敬子(勝美) 二女) 掛 泥

鈴木 善子(勝美) 三女) 掛 泥

藤本絵里子(武治) 長女) あげぼの

松前真由美(悟) 二女) 七日市

本城谷奈々子(光典) 二女) 小摩当

佐藤 伸久夫 二男) あげぼの

二人の前途を祝福いたします

千葉 光義 摩 摩 当

岩谷 紀子 摩 摩 当

今 島 斗志美 越前谷 陽子 石山 文望 石山 典子 戸沢 進子 長崎 奈々子 芳浦 一雄 石内 喜美子 照内 勇造 中山 節子 中山 節子 中井 康弘 安井 紀子

おくやみ申しあげます 畠山与治郎(73歳) 掛泥 畠山 忠三(82歳) 脇 神 龜山 サナ(80歳) 東横町 大川 実(46歳) 材木町 佐藤 アヤ(57歳) 脇 神 佐藤 誠一郎(58歳) 下町 佐藤 シマ(65歳) 今泉